

Community

子どもたちと一緒に
楽しみながら
続けていけたらいい

子どもたちの発案を実現

生まれ育った地域で自分ができること



多田東小学校区コミュニティ推進協議会
児童育成委員会 委員長 宮本千浪さん

「子どもたちがお年寄りの方へ歌をプレゼントしたいと言いだしたんです」と話すのは、多田東小学校区コミュニティ推進協議会で児童育成委員会の委員長として、子どもたちが主体的に地域活動を行うきっかけを作り出した宮本千浪さん。子どもたちの発案を実現したいという思いから、地区福祉委員会と調整して高齢者の交流会へ子どもたちが出演することになったそうです。

「子どもたちは地域のことをどう思っているのだろう。おとなが決めたイベントに参加するだけでなく、子どもたちが地域でやりたいことを聞いて、自分たちで実現できるようにサポートできないだろうか、とずっと思っていました。そんなとき、多田東小学校の教頭先生の協力で、小学校の生徒会にあたる計画委員会の子どもたちと話し合う機会があったんです。地域でいたいことを聞くと、あいさつ運動や清掃活動、花いっぱい運動など、次々に意見が出ました。その一つがお年寄りへの歌のプレゼントでした」と子どもたちの積極的な発案に



驚きながらもうれしかったと話します。
「子どもたちが自分たちの取り組みの名称を考え『しゃりりん！元氣！活動隊！』と決めました。材料を買い、のぼりも作りました。実行委員を有志で募って、プログラム作成なども全て子どもたちの手作り。当日の司会はもちろん、歌やダンス、詩吟など、練習の成果を披露して皆さんに喜んでもらいました」と宮本さん。自分たちが生まれ育った地域で、やりたいうことを出し合い実行する取り組みは、子どもたちやその保護者にコミュニティの活動を知ってもらうきっかけにも

なると言います。
「子どもたちの力はすごいんです。こちらが頼りにすると120%の力でやってくれます。そういう力を発揮できる場所を作ってあげたいと思います。ボランティア活動に対して後ろ向きなイメージを持っている人もいますが、子どもたちが関わる姿を見たら、応援したくなるんじゃないでしょうか。自然に人が集まるのが、地域の活性化につながると思います」と宮本さん。
「私たちの活動は、子どもたちが地域のおとなと知り合うきっかけになります。楽しみながら、できることを続けていけたらいいですね」



シチューで温まる♪
乳製品を使用していないシチューです。白菜やきのこ、カブなど、旬の食材をお好みでもおいしく頂けますよ。



学校給食の“ソイシチュー” 冬野菜で風邪予防

人権啓発シリーズ
生きる

人権推進課
☎ (740) 1150

よく生き合おう！⑩

よく生き合うために何が大切か —「かせぎ」と「つとめ」

ある日、新聞を読んでいたら、作家・池澤夏樹さんの短い文章が目にとまりました。国境なき医師団の「広告」中の一文です。

「昔の日本では、一人前のおとながしなければならぬことが2つあった。『かせぎ』と『つとめ』。前者は言うまでもなく生計の維持だが、後者は世間全体に対する責務のようなもの。20年前、サハリンの山の中で、川の流れを邪魔している倒木を黙々と片付ける男を見た。そこにあるべきものではない、というだけの理由で彼は力を振るっていた。道にごみはあるべきではない。そう思って家の前の道路を掃くことと、被災地に行って瓦礫を片付けることはつながっている。国境を越えて病者や負傷者の治療に赴く医師たちは、不運な人々を本来の姿に戻そうと力を尽くしている。ここ何十年か、日本だけでなく世界全体が『かせぎ』に傾いた。そちらが行き詰まった今は『つとめ』を取り戻すべき時ではないか。」

わたしは池澤さんの文章に深く心を打たれました。銭金勘定ではなく、そうすることが「人としての務めなのだ」と思い定めることの大切さをあらためて教えられた気がします。

埋め立て予定の干潟に生き物を発見し、一人でごみを拾い始め、10年後、埋め立て計画を撤回させた人がいます。「よく生き合う」ためには、「人としての務め」の自覚と実行から始まると思うのですが、どうでしょうか。

(元岐阜大学教授 藤田敬一)

【毎月第3金曜日は川西市の「人権デー」人権標語入賞作品
「だいじょうぶ みんなはそばに いるんだよ」小学校4年】

おとなも子どもも 食と育つ

健康づくり室
☎ (758) 4721

レシピ提供：学校給食栄養担当者会

- 材料（4人分）
鶏肉、ニンジン …… 各 100g
ジャガイモ、昆布だし …… 各 250g
タマネギ …… 200g（中1個）
ブロッコリー …… 150g（1/2株）
豆乳 …… 200ml
サラダ油、片栗粉 …… 各小さじ2
塩、ぶどう酒（白） …… 各小さじ1
こしょう、ニンニク …… 少々
熱量（1人分）：153kcal、塩分：1.7g

- 作り方
① 鶏肉は一口大、ジャガイモは乱切り、タマネギは半月切り、ニンジンはいちょう切り、ニンニクは薄切りにする。
② 鍋にサラダ油、ニンニク、鶏肉、タマネギを入れて炒める。
③ ②にあらかじめ取っておいた昆布だしを入れ、ニンジン、ジャガイモを入れて柔らかくなるまで煮込む。
④ 豆乳を入れ、さっと下ゆでしたブロッコリーを加える。塩、こしょう、ぶどう酒で調味し、水溶性片栗粉でとろみをつけて出来上がり。

消費生活センターだより

消費生活センター
☎ (740) 1167

「今より安くなる？」

遠隔操作でプロバイダーを変更された！ 大手通信会社を名乗る電話にご注意

Q. 大手通信会社の名前で電話があり、利用している光ファイバーの回線使用料、プロバイダー料金が今より月2,000円安くなると言われた。通信会社の割引サービスの案内だと思ったので了解した。

設定は遠隔操作でするので、パソコンをネットにつないで指示されたホームページを開けて待つように言われた。しばらくすると、自分は何の操作もしていないのに、パソコンの画面がどんどん変わっていった。

設定終了後、現在利用しているプロバイダーを解約しておくように言われた。その時になって初めて、プロバイダーが変更されてしまったことに気が付いた。後で届いたプロバイダーの契約書を見ると、2年以内に解約すると1万5,000円の解約料が掛かると分かった。電話でそのような説明は聞いていない。解約したいが解約料は支払いたくない。どうしたらいいのか。（60歳代男性）

A. 電話勧誘後、遠隔操作でプロバイダーを変更されてしまったという相談が多く寄せられています。電話で複雑な契約内容を全て理解する事は難しいものです。

「今より安くなる」と言われても、必ず契約前に「契約内容に関する書面」を求め、はっきり理解できなければ、承諾しないでください。知らない間にオプションなどを申し込んだ事になっているケースもあり、注意が必要です。

プロバイダーなどの契約は、法律上のクーリング・オフ制度はありません。

困った時には消費生活センターにご相談ください。

